

謹啓 青葉の美しい時節となり、ご清栄の段大慶に存じます。

さて、先般は私どもの挙式、披露宴におきまして、格別のご尽力をた
まわり、恐縮の至りに存じます。つつがなく新たな門出を飾ることがで
きましたのは、宇佐見様ご夫妻のお力添えのたまものと、心から感謝申
し上げます。

今後は二人心を一にして、人生の荒波を乗り越えている所存ですが、
何分年若く経験浅い私どもですので、この先も宇佐見様ご夫妻には、ご
指導やご鞭撻をたまわりますよう、謹んでご懇願申し上げる次第です。

略儀ながらご挨拶まで。

頓首